

Anne Teresa De Keersmaeker

ROSAS



ローザス

AMOR CONSTANTE MAS ALLA DE LA MUERTE

[死の彼方 永遠の愛]

ローザスとイクトゥスが奏でる錯綜と螺旋のシンフォニー・ダンス

音楽ファンにも必見のダンスコンサート

12月9日(土) 10日(日) 神奈川県民ホール

Kanagawa Arts Foundation



Rosas

Anne Teresa De Keersmaeker

AMOR CONSTANTE MAS ALLA DE LA MUERTE (死の彼方 永遠の愛)

「ローザス・ダンス・ローザス」でポストミニマル音楽を見事に踊り抜いたローザス。

その後バルトーク、リゲティ、バッハ、ベートーヴェン、ウェーベルンに次々に挑戦。

最新作「Amor constante Más Allá de la muerte (死の彼方 永遠の愛)」はスペイン文学史上もっとも奇怪な人物といわれている17世紀の詩人フランシスコ・デ・ケベドの同名の詩に想を得て、振付家アンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケルと作曲家ティエリー・ドゥ・メイが「ローザス・ダンス・ローザス」以来12年振りに共同で創り上げた作品である。

個性的でパワーあふれるローザスの13人のダンサーが踊り、

今ベルギーで最も注目を浴びている先鋭的音楽アンサンブル・イクトゥスの12人のプレーヤーがライブで演奏する。

振付/アンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケル Choreography: Anne Teresa De Keersmaeker

構想・演出/アンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケル、ティエリー・ドゥ・メイ

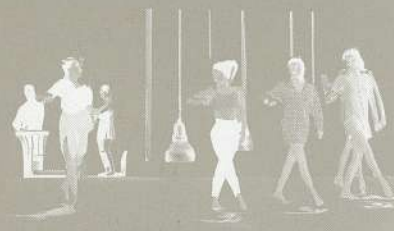
Conception, Direction: Anne Teresa De Keersmaeker, Thierry De Mey

音楽/ティエリー・ドゥ・メイ Music: Thierry De Mey

演奏/アンサンブル・イクトゥス(12名) Live music: Ensemble ICTUS (12 musicians)

指揮/ジョルジュ＝エリー・オクトール Conductor: George Elie Octors

出演/ローザス(13名) Dance: Rosas (13 dancers)



Press Review

アンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケルとティエリー・ドゥ・メイのこの作品は身を震わせる。瞑想的で官能的で野性的な「永遠の探究」を螺旋を描きながら展開するのだ。この作品において、ダンサーとミュージシャンは創作者であり、通過する者であり、厳格な錬金術師で激しく燃えるたいまつである。現世にありながら死の彼方への内的な旅の為に、そして賢明にして野性的な一遍の詩の為に。

Libre Belgique Ex. 86105 1994年12月2日 クレール・ディエズ

アンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケルの新作では毎度の事だが、観客や批評家に様々なアクションを引き起こす。「Amor constante más allá de la muerte (死の彼方 永遠の愛)」もその例外ではない。この振付家は時を経ても、まるくはならず、かなり高いリスクを犯して新しい冒険に挑み続けている。「Amor...」では再びアンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケルのオリジナルなアプローチそしてダンサー達の信じられない程のバイタリティを見せられた。

Le Soir 1994年12月2日 ジャン＝マリー・ヴィナン



Anne Teresa De Keersmaeker & Rosas

アンヌ=テレサ・ドゥ・ケースマイケル&ローザス

1983年あのダイナミックな傑作「ローザス・ダンス・ローザス」を第一目としてダンスグループ「ローザス」は活動を開始する。主宰者のアンヌ=テレサ・ドゥ・ケースマイケルをはじめ創立メンバー4人は全員ムウドラ(ベジャールの創設したダンス学校)出身である。このセンセーショナルなデビューの後、現在までローザスは新作ごとに新しい試みに挑戦、大きな反響を呼び注目を集めてきた。1992年、王立モネー劇場(ブリュッセル)の常任グループとして迎えらる。ドゥ・ケースマイケルにとって「音楽」はいつでも作品創造の手掛かりである。音楽が投げかける種々の問いかけに対して多様なダンス・ムーヴメントで答えてゆくという方法は、ほとんどのドゥ・ケースマイケルの作品に共通にみられるものだ。多彩な表現スタイルを持つ現代ダンスの中で、音楽との対話を原点とした「ローザス」の作品に対する国際的な評価は高い。

代表作: 「Rosas danst Rosas」「Mikrokosmos」「Ottone, Ottone」「Achterland」

「Mozart/Concert Arias」 主な授賞: ベルギー・オランダ演劇賞、ベッシー賞、日本舞踊批評家協会賞、ロンドン・ダンス&パフォーマンス賞

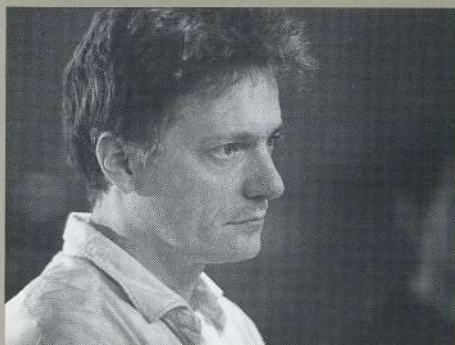


Anne Teresa De Keersmaeker
photo: Patrick De Spiegelaere

Thierry De Mey

ティエリー・ドゥ・メイ

1956年生まれ。映画を勉強した後、ダンスと出会い作曲へ転向。アンヌ=テレサ・ドゥ・ケースマイケル、ヴィム・ヴァンデケイピュス、ミッシェル=アンヌ・ドゥ・メイなどに曲を提供している一方、若く大胆不敵なベルギーの作曲家達のラボラトリー、Maximalist!を結成する。とにかく音楽といえば何でも好きである。プロとしての厳しさをもち、無秩序に向かう天性が彼の特徴である。また、ジミ・ヘンドリックス、ポール・ヴァレリー、トボロジー、そしてきのこが大好きという一面もある。「ローザス・ダンス・ローザス」(1983)「Kinok(キノック)」、「Amor constante más allá de la muerte(死の彼方 永遠の愛)」の他、ヴィム・ヴァンデケイピュスの「What the body does not remember(身体が思い出さない事)」、「Les Porteuses de mauvaises nouvelles(悪い知らせを運ぶ女)」、「Le poids de la main(手の重さ)」、「Roseland(ローズランド)」(ビデオ作品)、ミッシェル=アンヌ・ドゥ・メイの「Balatum(バラトム)」、「Love Sonnets(愛のソネット)」(短編映画)など、ダンス作品を数多く手掛ける。国際的にも評価が高く、ベッシー賞、ユネスコ現代音楽賞などを受賞。



Thierry De Mey

Ensemble ICTUS

アンサンブル・イクトゥス

1990年、指揮者のジョルジュ=エリー・オクトールを中心にアンサンブル・イクトゥスが誕生する。ポスト・ミニマル・ミュージックのラディカルな試みでヨーロッパで知られていたMaximalist!のメンバー6名に、クラシックはもとより、コンポジションや即興、ジャズ、ロック、バロックそしてヴィジュアル・アートに至る様々な経験を持つメンバーが集まっている。ジャンルに束縛されない幅広い活動を展開するイクトゥスはローザス等ダンスグループとの親密な共同作業を通して独特の音楽的美学を追求する一方でフランチェスコ・コニー、リンドベルイ、細川俊夫、ティエリー・ドゥ・メイ等の作曲家の最新作にも挑戦している。ベルギーを代表する現代音楽グループ。



Ensemble ICTUS

photos: Herman Sorgeloos



Anne Teresa De Keersmaeker

AMOR CONSTANTE MAS ALLA DE LA MUERTE Japan premiere

(死の彼方 永遠の愛) 日本初演

神奈川県民ホール 大ホール Kanagawa Kenmin Hall

S=¥6,000 A=¥5,000 B=¥3,000 9月1日より発売

12/9(土)19:00開演 10(日)16:00開演

December 9 (Sat) 19:00 10 (Sun) 16:00

主催/(財) 神奈川芸術文化財団

協力/ サベナ・ベルギー航空 ザ ホテル ヨコハマ 三菱地所株式会社

後援/ ベルギー大使館 フランドル政府省 財団法人 地域創造

財団法人 ベルギーフランドル交流センター

株式会社横浜みなとみらい21

Organized by Kanagawa Arts Foundation

Sponsored by SABENA The Hotel Yokohama

Mitsubishi Estate Company Ltd.

Supported by Embassy of Kingdom of Belgium

The Flemish Community / Administration for the Arts

Japan Foundation for Regional Art- Activities

Belgium Flanders Exchange Centre

Yokohama Minato Mirai 21 Corporation

ローザスはフランドルの文化大使です

Rosas is Cultural Ambassador of Flanders.

企画・制作・お問合せ/(財) 神奈川芸術文化財団 045-662-5901



Kanagawa Kenmin Hall

前売り/ 神奈川県民ホールプレイガイド

Ticket bureau in Kanagawa Kenmin Hall 045-662-5901

チケットぴあ Ticket Pia 03-5237-9999

チケットセゾン Ticket Saison 03-5990-9999

CNプレイガイド 03-5802-9999

丸井チケットぴあ Marui Ticket Pia 03-5385-9999

ハマ音(横浜音楽鑑賞協会) 045-242-1155

相鉄ジョイナス・プレイガイド 045-319-2456

横浜高島屋チケットショップ 045-311-1251

横浜そごうプレイガイド 045-465-2355

読売プレイガイド 045-201-9748



ROSAS ICTUS VIDEO DANCE at LANDMARK HALL

WORKS AT ROSAS

1. レクチャー・デモンストレーション〜ダンスと音楽の関わり〜
Lecture Demonstration

ローザスの代表作品「ローザス・ダンス・ローザス」「Kinok」等の作品からムーヴメントの一部を抜粋し、上演します。それらをみながら、振付家と作曲家が創作過程に於いてのムーヴメントと音楽の関係を解説してゆきます。また、観客との質疑応答の時間も設けてあります。

日時: 12/11(月)19:00~20:30 会場: ランドマークホール(横浜)

講師: アンヌ=テレサ・ドゥ・ケースマイケル(ローザス芸術監督)、

ティエリー・ドゥ・メイ(作曲家)

出演: ローザス(ダンス) アンサンブル ICTUS(演奏)

対象: 一般 チケット: ¥2,000 [全自由席] 9/1よりぴあにて発売

2. レクチャー・コンサート〜アンサンブル ICTUSによる〜
Lecture Concert

コンサート形式のレクチャー。テーブルを楽器に見立てて演奏する「Musique de tables」をはじめ、ダンスとゆかりの深いオリジナル音楽を、ブリュッセルを拠点に活躍する新進気鋭の現代音楽グループ ICTUS が演奏します。

日時: 12/12(火)19:00~20:30

会場: ランドマークホール(横浜) 講師: ティエリー・ドゥ・メイ(作曲家)、

ジョルジュ=エリー・オクトール(音楽監督) 他

出演: アンサンブル ICTUS 対象: 一般

チケット: ¥2,000 [全自由席] 9/1よりぴあにて発売

3. ダンス・ワークショップ Dance Workshop

日時: 12/13(水)~12/15(金)13:00~17:00(4時間)

会場: ランドマークホール(横浜) 講師: 池田扶美代(ローザス)

対象: ダンスの基礎を習得しており、3日間通して参加できる方。

費用: ¥10,000

「ローザス・ダンス・ローザス」等、ローザスのレパートリーのムーヴメントを体験します。

4. コンポジション・ワークショップ Composition Workshop

日時: 12/13(水)~12/15(金)18:00~20:00

会場: ランドマークホール(横浜) 講師: ティエリー・ドゥ・メイ(作曲家)

対象: 18歳以上、演劇、ダンス、音楽に興味があり、3日間通して参加できる方。費用: ¥10,000

3と4のワークショップについて

お申し込み: 住所、氏名、年齢、電話番号、ダンス履歴(3の希望者)もしくはは関心のある芸術分野とその理由(4の希望者)を下記事務局へお送り下さい。10/30必着。追ってご連絡いたします。

お問合せ・事務局/ 神奈川芸術文化財団 事業課
〒231 横浜市中区山下町3-1 TEL 045-662-5901

Cover photo: Herman Sorgeloos

VIDEO DANCE

ベルギー現代ダンスビデオ上映会 Contemporary dance in Belgium

上映時間: 12/16(土)18:00~21:00

12/17(日)14:00~20:00

会場: ランドマークホール(横浜) 料金: ¥500 [当日窓口にて]

上映作品: ローザスの代表作「Hoppla」「Ottone,Ottone」「Rosa」

「Mozart/Material」「Achterland」をはじめ、ヴィム・ヴァンデキイピュ

ス、ミシェル=アンヌ・ドゥ・メイ、ヤン・ファープル、アラン・ブラテル等、

現在のベルギーを代表するダンス作品を集めています。

主催/(財) 神奈川芸術文化財団

三菱地所株式会社

協力/ サベナ・ベルギー航空

後援/ ベルギー大使館 フランドル政府省 財団法人 地域創造

株式会社横浜みなとみらい21

Organized by Kanagawa Arts Foundation

Mitsubishi Estate Company Ltd.

Sponsored by SABENA

Supported by Embassy of Kingdom of Belgium

The Flemish Community / Administration for the Arts

Japan Foundation for Regional Art- Activities

Yokohama Minato Mirai 21 Corporation



Contemporary Arts Series
2nd KANAGAWA Arts Festival

※この事業は、宝くじの売上金から助成を受けて実施するものです。